

361

でもあって、お市を home と共に平和に暮らして、愉快な生活に今日迄終物語、今迄去る命に接し、其の服従するのは祖王米王に忠誠であり、市民としての義務である。今次戦いは必勝期に市民の義務を果たすべきである。暫時此処と離れるが、後で再会と期して”云々と相争たまふ廣告面だ。

お市の在任時人及びオニ世の立退は去る火曜日に完了し、其数合計千七百廿五人。家族と加身者は区別されてゐる事は勿論で、七月頃更にアイダホ州 Eden と云ふ地奥で Black Canyon Salvigation Project (Twin Falls から約二十哩) に Resettle される豫定だと報せらる。

+

五月~~九~~日(日)

ミゾウをせてから恰も満一ヶ月になる。無為冒涇の生活に、誰れもは漸く感~~感~~熱して、不満も憂鬱も薄れりき、宿命的に成りつゝあるのか窺ひ知れる。

正午頃 messenger が病院迄を急来られ度し、南のドナーが所要あるとの事で、おかけると突然晝飯からハワイ國巴域の食堂で食事をし度し、病人は全部全処へ飼する事になったとの布宣せに。結構な事で友人達と別に食事するのは嫌だ、cook の都合もあり已む得ない仕儀でも

362

ある。只この岡山といふ迄者の態度が、如何にも
虚栄的でイヤな気持ちだ。殊に恰も僕同様に
叫び出されてる、パナマの人だらう、其男は、僕の命
令に~~従~~通じるものだ、他のドクターが何れも
権利が云々の、云々、つまらん又此に威勢を主
にしたのは果しい男だ。こんな迄者はどうも数には定
つてゐる食糧の指定位で高く説くは稚氣に
満ちて面白い。

又此の食糧の掛りの男が愉快な代物だ。ちかちか
親切で世話と見てとれる、先の其の口吻に面白い又
かゝって、約十人程の病人に此男が一人で、只で食
はしてやるとでも云ふ調子が、決して故意的でなく、い
かに世話人らしく寧ろ好意が持てる。未知の多
数に接するは僕に取っては殊の外寂寞感と起させ
るのだが、敢て我慢するの外はない。

又、パナマの一年生福神漬二罐をヤコブに
非常に喜んで、是非頂きます市谷前はと交渉の情
が見へ、僕の方が反って嬉しかった位だ。

九月十二日(木)

朝食後、向もよく布陸出身大島金三市氏(長
野縣人五十二才)は、東南角ゲートを乗り越へ、オー
バードフェンスより、更に二鉄柵を駆け上り
脱走を企て、哨兵の為に射殺された。此の
の命令数回に及んだが、其の声を耳にしあから